

社会資本総合整備計画

平成29年3月28日

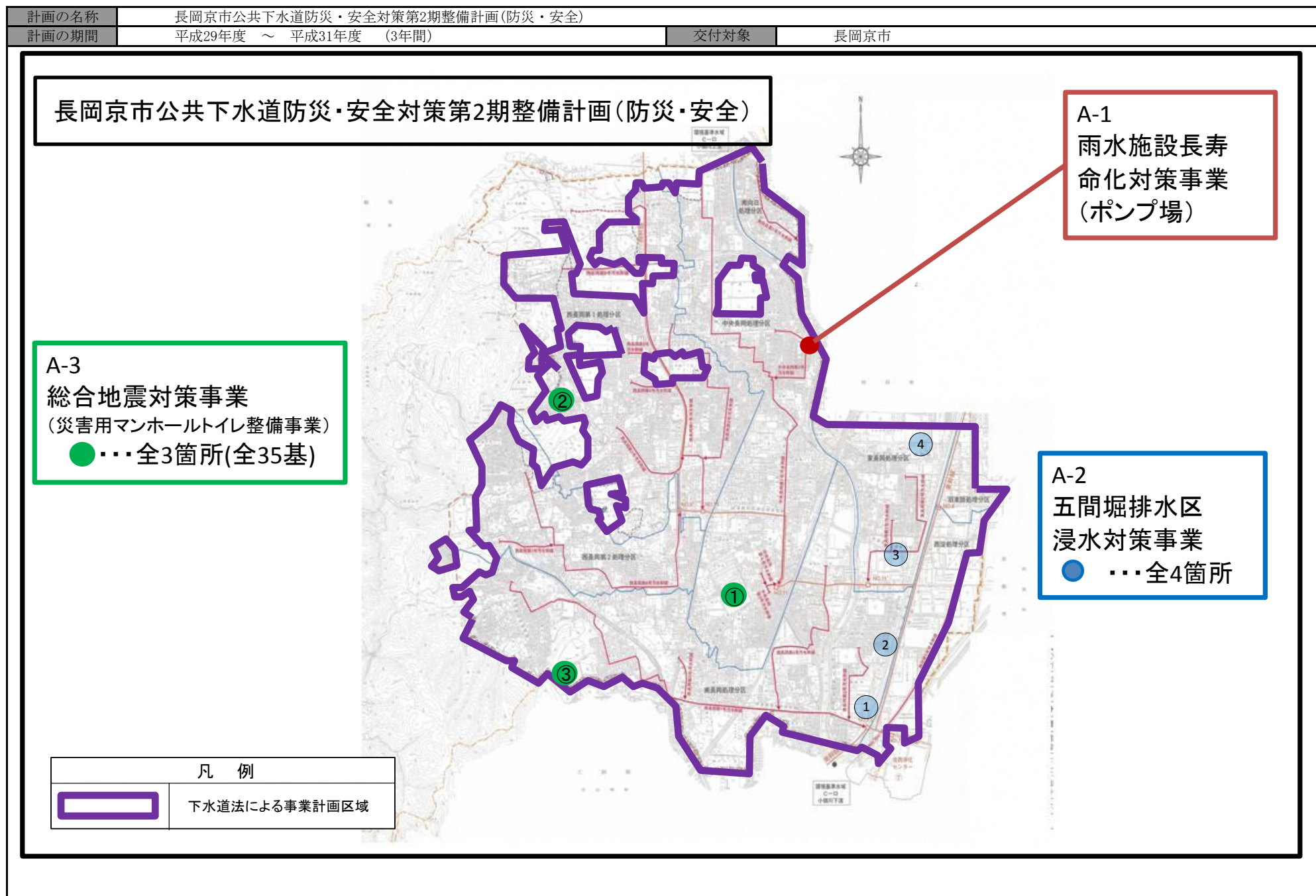
計画の名称	長岡京市公共下水道防災・安全対策第2期整備計画（防災・安全）										重点計画の該当		－						
計画の期間	平成29年度 ～ 平成31年度（3年間）						交付対象	京都府長岡京市											
計画の目標	浸水対策事業としては、老朽施設の長寿命化を図り、内水被害の永続的軽減を図る。また、浸水被害未解消地区の縮減および近年降雨状況を考慮した浸水対策を行う。 汚水事業としては、地震対策として防災拠点となる避難所に災害用マンホールトイレの整備を行う。																		
計画の成果目標（定量的指標）																			
・ 雨水施設（今里ポンプ場）の長寿命化達成率をH31までに93.8%とする。 ・ H30までに五間堀排水区（下水道法による事業計画122ha）の分水入孔4箇所の実施設計を完了する。 ・ 地震対策として防災拠点へのマンホールトイレ設置を行い、震災時等の衛生的環境を確保する。																			
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考										
雨水施設（今里ポンプ場）における長寿命化達成率（実施項目÷計画項目（16項目）） 五間堀排水区における分水人孔実施設計率（実施設計箇所÷全分水人孔箇所（4箇所）） 災害用マンホールトイレ整備箇所数（市内防災拠点である避難所 整備予定4箇所）						当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)											
						0%	81.3%	93.8%											
						25%	100%	100%											
						0箇所	2箇所	3箇所											
全体事業費		合計 (A+B+C+D)	248.2百万円	A	248.2百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C+D）	0%						
交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
A-1	下水道	一般	長岡京市	直接		雨水	新設	雨水施設長寿命化対策事業（ポンプ場）	長寿命化対策工事 （ポンプ場）	長岡京市	H29	H30	H31			162		策定済	長寿命化
A-2	下水道	一般	長岡京市	直接		雨水	新設	五間堀排水区浸水対策事業	分水人孔実施設計、工事	長岡京市						51		－	
A-3	下水道	一般	長岡京市	直接		汚水	新設	総合地震対策事業 （災害用マンホールトイレ整備事業）	マンホールトイレ 35基3箇所	長岡京市						35.2		策定済	総合地震 対策
											合計				248.2				
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考			
										H29	H30	H31							
											合計								
C 効果促進事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考				
									長岡京市	H29	H30	H31							
											合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考					
									H29	H30	H31								
											合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31		
配分額 (a)	84	4.5	45.3		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	84	4.5	45.3		
前年度からの繰越額 (d)	0	79	4.5		
支払済額 (e)	5	72.11	15.85		
翌年度繰越額 (f)	79	4.5	33.95		
うち未契約繰越額 (g)	40	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	6.89	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	47.6%	8.3%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えて いる場合その理由	通行規制時間				

(参考図面) 社会資本総合整備計画



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称 : 長岡京市公共下水道防災・安全対策第2期整備計画(防災・安全)

都道府県名 : 京都府長岡京市

チェック欄

I 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	✓
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	✓
II 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	✓
②定量的指標の明瞭性	✓
③目標と事業内容の整合性	✓
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	✓
III 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	✓
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	✓

事 後 評 価			
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
長岡京市上下水道部で事後評価を実施		令和 8 年 2 月	
		公表の方法	
		長岡京市ホームページに掲載	
○事業効果の発現状況			
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 雨水施設（今里ポンプ場）の長寿命化対策を実施し、老朽化による機能低下を未然に防ぐことができた。 ・ 五間堀排水区の分水入孔 3 箇所の実施設計を完了し、設計結果に基づき工事を実施している。 ・ 地震対策として防災拠点へのマンホールトイレ設置をし、災害時の衛生的な生活環境を確保できた。 ・ 犬川排水区における雨水排水計画の策定をし、計画に基づき設計・工事を実施している。	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）			
○特記事項（今後の方針等）			
汚水と雨水の下水道事業は、今後も社会資本総合整備計画において実施する。 老朽化、浸水、地震等の各対策について、施設整備と維持管理をすることにより、安心で安全な下水道の事業効果を図る。			

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値/実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水施設（今里ポンプ場）における長寿命化達成率（実施項目÷計画項目（16 項目））		
	最終目標値	93.8%	目標達成。
	最終実績値	93.8%	
2	五間堀排水区における分水人孔実施設計率（実施設計箇所÷全分水人孔箇所（4 箇所））		
	最終目標値	100%	関連事業の進捗遅れに伴い、実施設計対象施設の計画位置が確定しなかったため。
	最終実績値	75%	
3	災害用マンホールトイレ整備箇所数（市内防災拠点である避難所 整備予定 4 箇所）		
	最終目標値	3 箇所	西山体育館と西山公園に整備をするので、近隣の多世代交流センターは整備の廃止をしたため。
	最終実績値	2 箇所	
4	犬川排水区における雨水排水計画策定率		
	最終目標値	100%	目標達成。
	最終実績値	100%	
5			
	最終目標値		
	最終実績値		